



## 朝会の話

みまもりボランティアの皆様へ感謝を込めて ～

令和6年5月27日

校長 井口 修

先々週、とてもうれしいことがありました。

毎朝、通学路に立ってくださっている方が、「最近、見守りをしている私に、車に気を付けてください、と声をかけてくれる子がいるんです。」とっていました。別の方は、「近所のお店にいたら、八小のこどもが私に気づいて、『あ！こんにちは、毎朝ありがとうございます』とあいさつしてくれたんですよ。」と教えてくれました。見守りをしてくださる方を気遣ったり、町中でも、顔見知りの方に出会ったらあいさつをすること、すばらしいな、と思いました。

さて、今日は、皆さんのために毎日通学路に立ったり、一緒に登校したりして、安全見守りをしてくださっている「みまもりボランティア」の皆さんに来ていただきました。

雨の日も、風の日も、暑い日も、寒い日も、皆さんの安全を守るため、毎日活動が続けてくださっています。

この活動は今年で20年目になります。皆さんが生まれるずっと前ですね。

これは、当たり前のことではありません。有難いことです。

今日は、「みまもりボランティア」の皆さんに自己紹介をしていただきます。

感謝の気持ちを込めて、名前も、ぜひ覚えてくださいね。

※ 来ていただいた方に、自己紹介をしていただく。

※ 来られなかった方は、校長が紹介する。

名前は覚えられましたか？ もし忘れてしまったら、「もう一度名前を教えてください。」と質問すれば、また教えてもらえるので、安心してくださいね。

それでは、明日から「〇〇さん、おはようございます。」と名前を読んでからあいさつできるといいな、と思います。

これで、今日のお話を終わります。

※裏面に、教職員の皆様へ があります

## 【教職員の皆様へ】

- 通学路に、これだけたくさんの地域の方、保護者の方が立ってくださっている地域はなかなかありません。
- この地域ぐるみの活動は、2005年、栃木県で下校途中の児童が事件に巻き込まれた後、こどもたちのため地域でできることはないだろうか、と始まったそうです。以来、20年も続いています。
- 今回は、こどもたちに「当たり前ではなく有難いこと」「感謝の気持ちを含めて名前も覚えてほしい」という思いを伝えたくて、みまもりボランティアの皆様へ、朝会に来ていただきました。
- こどもたちのため、ボランティアで活動してくださっていること。
- 長年見守っていただいているおかげで、安全が保たれていること。
- 「〇〇さん、おはようございます。」と名前を呼んでから挨拶をすると、感謝の気持ちがより伝わる。挨拶は感謝も伝えられる。
- 名前を忘れてしまったら、「名前を教えてください。」と聞けばよいこと。これらのことを、こどもたちに繰り返し伝えていきたいと思います。

**こどもたちに、地域や保護者の思いを大切に伝えていくことが、教職員の役割ですね！**